

岐阜北週報

8月 会員増強及び拡大月間

□ 題 字	原尾 勝	□ 会 長	原尾 勝	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	河村 訓陸	2013-2014
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	安藤 武司	No.1504
		会報委員長	前田 吉彦	13.8.28発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第1503回 例会 8/21(水) クラブアッサンブリー (3) I. A. C年次大会報告	第1504回 例会 8/28(水) クラブフォーラム (2) 100万\$	第1505回 例会 9/4(水) 慶祝行事 クラブフォーラム (3)
担当：インターアクト委員会	担当：出席委員会	担当：新世代育成委員会

会長挨拶



皆様、こんにちは！
この前、名古屋にて職業奉仕研修セミナーが開催されました。詳しい内容につきましては、職業奉仕委員会によるクラブフォーラムで発表して戴きたいと思っております。加賀ガバナーが、『職業奉仕は、ロータリーにおいて大変重要な位置付けにあるにも関わらずセミナーを行わないのはおかしい』との思いで今回開催したとの事です。
今日のお話は、最後に質疑応答をさせて戴いた内容についてです。どんな質問でも良いとの事で会員増強についての質問を致しました。入会予定の方に対し、『ロータリーは、職業奉仕、社会奉仕を通して世界平和を願うクラブである。今回のセミナーでお聞きしたような内容等、ロータリーの精神についてお話しするのですが中々ロータリーの良さを解って戴けない、入会して戴けないと言うのが現実です。何か策はあるでしょうか？』と言う問いに対し、荻原委員長（

会長挨拶 続き

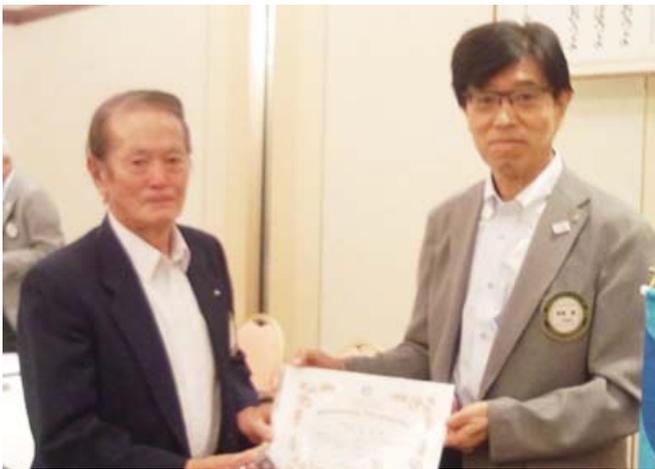
多治見リバーサイド)の回答は、こうでした。
『昨年、私は、7名の方に入会して戴きました。100%です。加賀ガバナーには、叱られるかもしれませんが“ロータリーに入れば必ず儲かりますよ。”この一言でまず間違いなく入会して戴けます。ポール・ハリスが提案した会員相互の職業上の相互扶助、これを実践しています。例えば家を建てるならA会員の会社、お酒を買うならB会員の店と言う様に。この前も難攻不落であったケーキ屋さんを落としました。今後、ケーキは、全て御宅から買うよ。と言う様に！当然、入会して戴いた方のフォローも会員全員で行っております。』との事でした。この回答に対し加賀ガバナーは、『最初から利益を求めてはいけません。利益優先のクラブではなく思いのあるクラブにして戴きたい。公式訪問に行った時、その会場が道場だと思っています。入る時、出る時、礼をする、これが基本、これが脚下照顧だと思っております。人に感動を与えるクラブにして欲しい。』との事でした。
また、昨日は、若松学園のキャンプと言う事で西垣委員長には、大変御世話になりました。手作りのデザートまで用意して戴き感謝しております。有難う御座いました。
本日は、インターアクト委員会により年次大会報告です。岡田忍委員長、御世話になりました。有難う御座いました。本日の報告を赤坂先生、城北高校の皆さん、宜しくお願い致します。有りがとう御座いました。

出席報告

会員数：31名
 出席数：28/31名
 出席率：90.32%
 欠席者：3名（出席免除1名 93.55%）
 来訪者：
 岐阜城北高等学校・インターアクト部
 赤坂敦子先生
 高橋ほのか様
 諏訪明希様
 後藤陽南子様
 福永咲良様
 村山納季様
 山里奈央様

会員表彰・委嘱状

会員増強表彰：片桐順一郎会員



ニコニコBOX（敬称略）

原尾 勝：城北高校の皆様ようこそ！本日の発表、宜しくお願いします。
 河村訓陸：岐阜城北高校の皆様方をお迎えして。年次大会出席お疲れ様でした。
 片桐順一郎：暑さに負けず出席！
 岡田 忍：城北高校 I. A. C の皆様ようこそ。年次大会の発表よろしくお祈いします。
 前田吉彦：岐阜城北高校インターアクトクラブの皆様、本日の発表よろしくお祈いします。
 川崎賢二：誕生日を祝っていただきありがとうございました。WAIWAI 例会終了後、西垣さんに高級飲食店にてご馳走になりました。ごちそう様でした。

委員会・同好会報告事項

新世代育成委員会 松野委員長
 平成25年9月8日（日）岐阜北ロータリー・カップ2013の開会式が行われます。例会変更となっておりますので、岐阜メモリアルセンターふれ愛ドームに集合午前8時半ですのよろしくお祈いします。

プラグラム委員会 岡田（一）委員長
 平成25年9月25日（水）早朝例会を午前7時より開催いたします。場所は長良川カントリークラブですので宜しくお祈いします。

幹事報告事項（敬称略）

●理事会報告

・協議事項
 氷見との合同例会について詳細は9月4日の定例理事会で決定します。

・報告事項

1. 新会員予定者の件
 推薦者：原尾 勝 会長
 水野友之／職業分類（水道工事）
 事業所名（北友水道設備）
 7月23日までの異議申し立てはありませんでした。引き続きインフォメーション等に入らせていただきます。

2. 年次計画書・プログラム未定分の報告
 社会奉仕委員会より、若松学園の行事について
 夏季キャンプ 8月20日（火）
 若松学園祭 10月26日（土）
 クリスマス 12月24日（火）

3. その他

8月7日・WAIWAI 例会の折に、入会パンフレットを会員増強委員会より2部づつ配布し、全員が会員増強に努める。

●連絡事項

平成25年9月14日（土）岐阜長良川RCとの合同例会を、岐阜グランドホテルにて開催します。

10月19日、20日の地区大会への出席要請がきております（対象者は25名です）。出来る限り出席をお願いします。

8月20日 若松学園キャンプ



I GM報告

日時：平成25年8月16日（金）

PM6：30～

場所：都ホテル「四川」

リーダー 山口八郎

情報委員 永瀬 章

世話人 辻 博

参加者 森本時夫、小椋功、岡田忍、林隆行

テーマ「RIテーマ・地区メッセージ・その他」

I GM報告 続き

新会長 ロンド バートン氏

バートン氏は、自分のキャリアの成功は「適切な場所に、適切なタイミングで」いたおかげだと話しています。13歳で新聞配達をはじめ、数年後に会計事務所で働いていた親友が徴兵され、代わりにバートン氏が雇われることになる。そして大学卒業後1週間でオクラハマ大学の会計士のナンバーツーになった。最初の1年間仕事を続けていたところ、オクラハマ財団の会計士が辞めたため、後任として推薦される。RCパストガバナーより財団に残るように頼まれ、後を継いで理事長となった。

今日、ロータリーで耳にすることの多くは、昔とは違っています。しかし、ロータリーの土台は変わっていません。ロータリーの中核的価値観、すなわち奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップです。

加賀ガバナー

各クラブが、本気でその年のテーマに取り組むかにかかっている。会員の皆様とともに「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」目指してください。一人一人がそのように取り組んでいけば、2630地区も少しずつ発展していくでしょう。そのお手伝いをしたい。

具体例としては、純増1名を目指すこと。現在岐阜北RCは31名であり、若いエネルギーのある人材の入会を目指すべきである。各会員が常日頃心がけておいて、適当な人材が見つかれば、入会を進めていく。

ロータリー財団を、クラブ活動の資金調達のひとつの方法として考えてみたらどうか。行事の全部ではなく一部の資金援助は出来るようなので、地区の協力を得て検討し、今後の活動に生かすようにしたらどうか。

第36回インターアクト年次大会を終えて

岐阜城北高等学校 2年 諏訪 明希

私は初めインターアクト部の年次大会というものをよく知りませんでした。しかし、参加してみて、岐阜と三重と韓国の高校生が集まって交流するものだとなりました。私はこの年次大会を通して多くのことを学びました。

まず、韓国人と日本人の違いです。顔もよく似ていて最初はよく区別が付きませんでした。韓国の高校生は、日本の高校生と比べるとすごく大人っぽかったです。そして、前に立って話をする人が韓国語で「アニョハセヨ」と言うと、元気な声で「アニョハセヨ」と返すのが印象的でした。

インターアクト年次大会を終えて 続き

うだつの町並みスタンプラリーでは、とても暑く大変だったけれど、初めて美濃市を長い間散策しました。町には江戸時代に建てられた家が幾つも並んでいました。町並みのイメージを壊さぬように、岐阜市でもよく見かける十六銀行が、茶色の建物で立っており、とてもきれいな町でした。

二日目は主に、話を聞くことが中心でした。海外に留学をした生徒の話、日本に留学をした生徒の話をそれぞれ聞きました。海外に留学をした生徒の話では、辛いこと、大変だったことはあったみたいですが、写真を見ていると楽しく友達と写っている物ばかりでした。日本に留学をしに来ている生徒の話では、日本の良い所をたくさん言ってくれて、日本人としてとても嬉しかったです。話をした三人が皆言っていたのは、留学をした方が良いということです。友達も多くでき、コミュニケーション能力がつくとっていました。私は一度も海外に行ったことがないので、行ってみたいと強く思いました。

年次大会を経て、考えさせられることが多くありました。この経験を日々の生活に生かして生きたいと思います。最後に、岐阜北ロータリーの皆さん、このような貴重な機会を与えてくださり、ありがとうございます。



年次大会を終えて

岐阜城北高等学校 2年 福永 咲良

私は、今回初めてインターアクトの年次大会に参加しました。年次大会とは、元々どうゆうことをするのか最初分かりませんでした。私たちは2日間美濃市で沢山の体験をする事が出来ました。

一日目は、美濃の町並みを見ながらスタンプラリーをしました。自分たちの学校の他にも沢山の学校も参加していました。自分の足で歩い

年次大会を終えて 続き

て、美濃の町をめぐりました。外は凄く暑かったけど、それ以上に楽しい体験が出来てよかったです。和紙のあかりアートは、凄く綺麗で印象に残っています。韓国の学生たちのダンスも良かったです。楽しく拝見させて貰いました。

二日目は、交換留学生の報告、韓国派遣の報告がありました。留学生の話では、向こうの国で撮った写真を見せながら話してくれました。最初は、言葉の壁があったり、文化の違いに不安や戸惑いがあったりしたそうです。しかし、過ごしていくうちに言葉がだんだん分かるようになったと言っていました。友達の存在も大きかった事も伝わってきました。話を聞いていたら、私も留学、ホームステイをしてみたいと思いました。留学することによって良い体験にもなるし、色々な見方や考え方ができるようになるんだなあと思いました。次に、神田京子さんという方の講演がありました。韓国の方も見るのが初めてだと思うし、私も見るのが初めてだったので楽しかったです。武義高校の書道ガールズは、かっこよかったです。有名な曲に合わせてリズム良く書いていたり、韓国の方も楽しめるように韓国語を書いたりして工夫してありました。とても力強さを感じました。どちらのパフォーマンスも凄く日本らしさが出て良かったと思えました。この2日間は、沢山の人の出会い沢山の体験ができて楽しかったです。

最後に、岐阜北ロータリーの皆様、貴重な経験をさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



年次大会について

岐阜城北高等学校 1年 山里 奈央

最初に、美濃関物産館で昼食をとりました。料理がとても豪華で驚きました。私たちが食べている席の近くにオーストラリアから留学してきた金髪の女の子がいました。その人は各務原西高等学校のエステル・マッケープさんという人でした。次に、美濃の文化会館でのインターアクト年次大会に参加しました。そこで、初めて韓国の国家を聞くことができました。インターアクトの歌も初めて聞き、とても新鮮な気持ちになりました。それから、うだつの町並みをスタンプラリーをして回るという活動をしました。とても暑かったけれど美濃の伝統工芸なども見ることができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。直接、韓国の方との交流はできなかったけれど、同じインターアクト年次大会という行事に参加できて良かったと思います。

二日目は、交換留学生の報告があり、留学で体験したことを話してくれました。留学したどの人も、留学はとてもよいものだと言っていました。私はそれらの話を聞いて日本語以外の言葉を話せるっていいなと思いました。それは、会話をすることによってコミュニケーション能力が身につく、世界をより身近に感じとれるのではないかと思ったからです。自分の知らない場所に行き、生活するという事は、とても新鮮な気持ちになって夢を見ることの大切さや今後の課題を多く見つけられるのではないかと思います。

また、武義高等学校の書道ガールズによるパフォーマンスを観たり、講師の神田京子さんの講談を聞いたり、とても有意義な時間でした。この年次大会でよい経験ができたと感じています。岐阜北ロータリーの皆さん、ありがとうございました。



岐阜城北高等学校 インターアクト部
顧問 赤坂 敦子

日頃より、岐阜城北高等学校インターアクト部へのご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。また、春には助成金に加えて、ウインドブレーカーも寄贈いただき、この場をお借りし、御礼申し上げます。おかげで、風の冷たい中、あしなが学生募金活動に元気に参加することができました。

さて、本校の学生は、外国人や留学生が増えてきたとはいえ、まだまだ外国の方と触れ合う機会がございません。この年次大会で、韓国やオーストラリアからの留学生の話や、パフォーマンスを見聞きし、海外に対しての興味・関心が深められたと思います。同時に、母国の文化に改めて向き合うことができたのではないかと思います。岐阜北ロータリークラブの皆様、このような貴重な体験をさせていただき、誠にありがとうございます。



8月17日・18日 インターアクト年次大会





次回例会のご案内

第1505回 例会 9月4日(水)

慶祝行事

クラブフォーラム(3)

担当者: 新世代育成委員会

会報・広報 8月担当 辻 博